

堺の名刹妙國寺の歴史と名宝を拝見します 堺の寺町の魅力を再発見！

堺区材木町東4丁の妙國寺は、戦国大名三好長慶の弟で武将の三好実休が堺商人油屋常言の子息日珖を開山に招いて開いた日蓮宗の寺院です。1615年の大坂夏の陣で焼失しましたが再建され、寺町の北部に広大な境内地を構えました。大きな本堂、三重の塔、大きな蘇鉄を擁した妙國寺は、日蓮宗の本山寺院であると同時に古くから観光名所としても知られていました。本堂や三重の塔は惜しくも第二次大戦の戦火で失われましたが、大蘇鉄や名宝の数々は難をのがれて現在に残っています。今回、本格的な修理を終えた日蓮聖人曼荼羅本尊三幅を当館で公開する運びとなりました。また、同じく修理を終えた日珖自筆の「己行記」(こぎょうき)と修理の際に作成した紙背文書(本紙の裏側に書かれた文書)の複製を一堂に公開いたします。

本展では、妙國寺の歴史と名宝をご紹介します。堺の寺町を代表する名刹についてご理解を深めていただきたいと思います。そして、堺の寺町の魅力を再発見していただければ幸いです。

◎展示の構成と概要

I. 日蓮聖人曼荼羅本尊

妙國寺に伝来する日蓮自筆の曼荼羅本尊三幅を修理後初めて一堂に公開します。

II. 妙國寺の名宝拝見！

日蓮宗本山妙國寺に伝来する三好実休画像など名宝の数々をご紹介します。

III. 「己行記」の紙背に歴史を見る

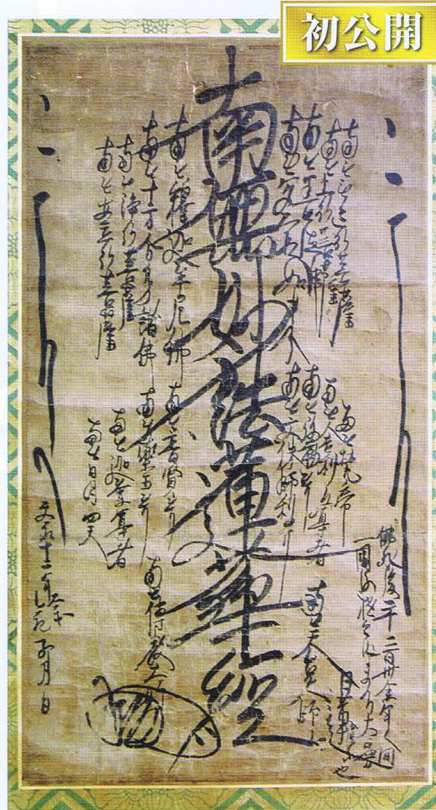
修理を終えた「己行記」を公開し、紙背文書に記された日珖の書をご覧ください。

IV. 妙國寺を訪ねてみませんか

400年の歴史を持つ堺の寺町に行き、妙國寺を訪ねてみませんか。見所をご紹介します。

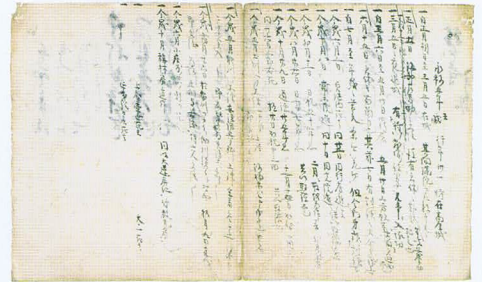


鏡口 江戸時代(妙國寺蔵)

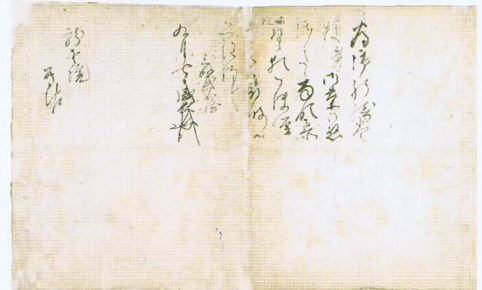


初公開

文永12(1275)年の日蓮聖人曼荼羅本尊(妙國寺蔵)



堺市指定有形文化財「己行記」表側 永禄5年部分(妙國寺蔵)



年未詳9月7日三好盛長書状【「己行記」紙背文書】(妙國寺蔵)

◎展示品解説

日時: 11月5日(土)・6日(日)・12日(土)・13日(日)

それぞれ13時から30分程度。企画展会場で当館学芸員が解説。

事前申し込み不要、当日直接会場へ。参加費無料、観覧料のみ必要。

◎学芸講座(展示品解説を含む)

日時: 11月20日(日) 13時~14時30分

講師: 矢内一磨(当館学芸員)

会場: 博物館ホール(先着100人)

事前申し込み不要、聴講無料、展示品解説は、観覧料が必要。



堺市博物館公式キャラクター サカイタケルくん ©YABUCHI Satoshi



◆交通案内

電車 JR阪和線「百舌鳥」駅下車徒歩約6分

バス 南海高野線「堺東」駅から
南海バス(40系統・5系統で約10分)、
バス停「堺市博物館前」下車徒歩約4分

※土・日・祝 観光周遊バス「まち旅ループ」運行

駐車場 大仙公園仁徳御陵駐車場(仁徳陵東南・有料)

堺市博物館

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内

TEL.072(245)6201 FAX.072(245)6263

URL <http://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan>

ハローミュージアム(博物館の展覧会などを24時間ご案内) TEL.072(244)9898



世界文化遺産を大阪に
百舌鳥
古市古墳群